

メッセージアウトライン

ヨハネ 3:16、マタイ 28:1~20「イースターの意味」

イースター（復活祭）は、十字架にかけられて死んだイエス・キリストが三日目に死より復活したことを記念し、祝う、キリスト教において最も重要な日。

善人と言われる人でも、心の中にはさまざまな罪深い思いがある。無学な人も教養のある人も、大人も子どもも、男も女も、このような性質を持っている。聖書はこれを「罪」と言う。これは最初の人間が神に前に罪を犯して以来、人間の持つ本性的な性質となった。そして聖書は言う。「罪の支払う報酬は死である」ローマ 6:23 さまざまな宗教がそれぞれの「救い」を教えているが、聖書はこの罪ある私たち人間を救うために神が一つの計画を立てられたことを教えている。それはこの罪の問題を解決し、人間を神の前にふさわしい、正しい者として生かすためであった。それは次のことばに端的に示されている。

「神は実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである」ヨハネの福音書 3:16

神は罪ある人間をそのまま受け入れることができない。罪のために代価が払われなければならない。その代価こそ神のひとり子イエス・キリストが人となってこの世に来てくださり、十字架の上で私たちの罪の身代わりとなって死なれることであり、このイエスの十字架の死は私の罪のためであったと信じ、イエスを自分の救い主として受け入れる者は、神のものとされ、さばかれることなく、永遠のいのちが与えられ、天国に入る者とされるのである。

「すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができず、ただ、神の恵みにより、キリスト・イエスによる贖いのゆえに、価なしに義と認められるのです」ローマ人への手紙 3:23~24

そしてもうひとつ大切なことは、イエスは死んで三日目に死より復活されたということである。イエスが復活されたことにより、イエスは死を打ち破る力あるお方であり、このイエスを信じる者も、この地上での生涯を終え、墓に葬られても、イエスと同様に復活の恵みにあずかり、新しい体をいただき、新しいいのちを持って神とともに永遠に生きる者とされるのである。→ヨハネの黙示録 21:1~4

マタイの福音書 28章 1~20

イエスはゲッセマネの園で捕らえられ、ユダヤ人たちの不当な裁判によって十字架につけられ、岩をくりぬいて造った墓に葬られた。墓は大きな石でふたをされた。[1-2]イエスが葬られて三日目の日曜日(週の初めの日)朝早くまだ暗いうちにマ

グダラのマリヤとほかのマリヤが用意しておいた香料をイエスのからだに塗るために墓に来た。そのとき主の使い(天使)が天から降りてきて墓のふたの石をころがして、その上に座ったので大きな地震となった。

[3-4]墓の番をしていたローマの番兵たちは御使いを見て恐ろしさのあまり震え上がった。

[5-7]御使いはマリヤたちにイエスが前から言っておられたように(マタイ 16:21,17:22-23,20:18-19)死より復活されたということを知らせ、弟子たちにこの復活の事実と、ガリラヤへ行くように言いなさいと告げた。

イエスは弟子たちの故郷ガリラヤで彼らと再会され、彼らを励まし、福音を宣べ伝えることを託されるのである。→マタイ 28:18-20

[8-10]しかし、イエスは彼女たちが弟子たちに知らせに行く途中でも、ご自身を現され、彼女たちの礼拝行為を受け入れられた。ユダヤ人は礼拝は真の神に対してのみすることを知っており、神でないものを神として拝む偶像礼拝は堅く禁じられていた。→出エジプト記 20:3~6 イエスが単なる人間であったならば、このような礼拝行為は拒まれたであろう。しかし、イエスは受け入れられた。それはご自身が単なる人間ではなく神のもとから来られた神の御子であったからである。聖書には父なる神、子なる神(イエス・キリスト)、聖霊なる神が示されており、これを神学用語では三位一体の神(神という本質においては一つであるが、父、子、聖霊という三つの位格を持っておられる)という。

[11-15]墓の番兵たちは彼女たちよりも早くエルサレムに着き、起こったことを全部祭司長たちに話したが、彼らはイエスの復活を信じ、悔い改めるどころか、兵士たちに多額の金をやって丸め込み、弟子たちがやって来て、イエスの死体を盗んで行ったと言わせるように工作した。

[16-20]十一人の弟子たちはイエスの指示されたガリラヤに行き、そこで復活のイエスと出会い、救いの福音を宣べ伝えることを託され、ご自身は、「世の終わりまでいつもあなたがたとともにいます」と約束された。そしてイエスご自身は、この後、天に帰られた。しかしやがてまた世さばくために来られる。→使徒 1:9~12

今この救いの福音は全世界に宣べ伝えられている。この死より復活されたイエス・キリストを自分の救い主と信じる人は誰でも罪赦され神のものとされる。イースターの真の重要性はここにある。